



学校だより 第5号

梅が香

平成25年 9月3日発行 薩摩川内市立東郷中学校

「凡事徹底」

校長 市來公洋

甲子園で繰り広げられた高校野球の熱戦、樟南高校が敗れた前橋育英高校が延岡学園を敗って初優勝しました。この前橋育英の信条が「凡事徹底（ぼんじてってい）」なのだそうです。実は、準優勝の延岡学園の信条も「凡事徹底」であり、他にも「凡事徹底」を信条とするチームがいくつかあったということです。

「凡事徹底」とは、「当たり前のことを人には真似できないほど一生懸命やる」という意味があります。誰にでもできるようなことを誰にもできないくらい長い時間かけて積み上げてきた。それが、前橋育英の強さであり、甲子園に出場できるチームの強さだったということになります。

前橋育英は日常生活においては、挨拶や時間厳守、掃除を重んじ、人間性をも高めてきたといえます。東郷中学校でも時間厳守や挨拶とかいった当たり前の事をテーマにして一時徹底に取り組んでいます。それがしっかりできている生徒は少ないですし、人に真似できないほど一生懸命やっている生徒は見当たらないのが現状です。

「当たり前の事を当たり前に一生懸命やる」とことは、簡単なようで並たいていのことではありません。さまざまな誘惑に打ち克つ心の強さが求められます。安易な道を選ぶのが人間の常とは思いますが、安易な生き方では人間としての成長は望めません。投げ出さずに苦しみ、考え、悩みながらも積み重ねることで、人間性を高める充実した中学校生活を送ってほしいと願います。

2学期が始まりました。夏休み期間中、新聞やテレビでは痛ましい事故のニュースが報じられていましたが、本校の生徒は一人として心配するような事故もなく元気に登校してくれたことは何よりでした。これも保護者の皆様や地域の方々温かく子ども達を見守っていただいたおかげと感謝しております。これからも御支援をよろしく願います。

8月の小中一貫教育!!



小中一貫教育研修会



部活動見学

1日(木)、東郷公民館で東郷中学校区の小・中学校の先生方が集まり、小中一貫教育についての研修を行いました。一学期に行われた活動の反省や二学期以降の取組について話し合いました。

また、22日・23日(木・金)は、校区の小学校6年生が部活動見学を行いました。参加した児童は興味のある部活動に分かれ練習の様子を自由に見学したり、楽器の演奏等を実際に体験したりしました。どの部活動でも中学生が先輩らしく、親切に優しく接していました。小中一貫教育の充実に向けて、子どもたちも職員も頑張っています。

入賞おめでとう!!

【第47回県中学校音楽コンクール「夏の祭典」】

銀賞(吹奏楽部)

【薩摩中学校野球交流大会】 準優勝(野球部)

【入来選抜中学校新人野球大会】 準優勝(野球部)

【第34回B&Gスポーツ県大会水泳の部】

50mバタフライ 1位 森田光透 (2年)

200mフリー- 1位 宮里颯(3年), 森田光透
下川原匠, 中村海晟 (2年)

50m自由形 2位: 森田光透 3位: 中村海晟

50m平泳ぎ 2位: 中村海晟 3位: 宮里颯

50m背泳ぎ 2位 下川原匠

【県図画作品薩摩川内市審査会】

特選 福山花和, 上畝地彩萌, 小田原万由花 (1年)
富永晃平, 鍋倉美佐貴, 家吉一葉 (2年)
築地原まり (3年)

入選 小原人志, 古城美遥, 門脇凜乃亜 (1年)
十島優太, 宇都優也, 滝澤唯 (2年)
藤園瞬平, 長沼佑実子
喜島宏仁, 上野春菜 (3年)

【歯と口の健康に関する図画・ポスターコンクール】

銀賞 築地原まり (3年), 小林拓夢, 森園彩加
入江きよら (2年)

県青少年国際協力体験事業!!

7月21日～28日、3年生の柳栄三郎君が「県青少年国際協力体験事業」でベトナムに行き、青年海外協力隊の活動を視察したり、現地の学校を訪問したりしました。充実した8日間をベトナムで過ごした柳君の感想を裏面に掲載してあります。ご覧ください。

保護者の語る会!!



地域ごとの話し合い

1日(木)、「保護者の語る会」が行われました。新屋純子先生の講話を聞いたり、各校区での話し合いをしたり充実した内容でした。大変暑い中ご参加頂きました保護者の皆様ありがとうございました。

メグミ セリザワ先生!!



Megumi先生自己紹介

新しいALTのMegumi Serizawa先生が着任されました。カナダからいらっしゃいましたが、ご両親が日本人で日本語がとても上手な先生です。自己紹介では、英語と日本語を交え生徒に挨拶をされました。

【9・10月の行事予定】

9月8日(日) PTA親子奉仕作業

9月15日(日) 第51回体育祭

9月24日～26日 修学旅行(2年生) 27日休養措置

9月24日(火) 社会人講座(3年生)

9月25日(水) 高校訪問授業(3年生)

9月27日(金) 福祉施設交流活動(3年生)

9月30日(月) 第1回薩摩川内元気塾

10月3日(木) 市英語発表会

10月4日(金) 地区駅伝競走大会

10月11日(金) 第2回英語検定

10月13日(日) 第9回薩摩川内市民運動会

10月16日・17日(水・木) 地区新人総合体育大会
3年生実力テスト

10月21日(月) 生徒会立ち会い演説会・選挙

10月22日・23日(火・水) 1, 2年中間テスト

10月23日(水) 避難訓練

七月二十一日から二十八日までベトナムに研修に行つて来ました。ホームステイをしながら、ベトナムJICA事務所を訪問し、青年海外協力隊の国際協力について学んだり、異文化を体験したりすることが主な目的でした。

韓国の仁川インチョン空港を経由してベトナムのノイバイ空港に到着しました。ノイバイ空港を出るとすごく暑かったけれど、ベトナムは日本と違って湿気がすくないため過ごしやすく感じました。空港からホテルに向かいました。日本と違い道路はバイクが非常に多く混雑していました。そのため道路を横断する時はバイクの間を縫うようにゆっくりゆっくり歩かなければなりませんでした。

研修の二日間は、JICA事務所を訪問したり青年海外協力隊の活動の様子を見学したりしました。JICA事務所では、ベトナムの状況や日本と世界とのつながりについて学びました。JICA事務所の方が「日本は昔、海外から援助を受けて成長しました。豊かになった現在は、その恩返しの意味も込めて開発途上国の援助をしています。世界は、国と国が支え合つて成り立っています。」と話されたことが特に印象に残りました。二人の青年海外協力隊員の方は、医療と環境の面で一生懸命に頑張つていらつしゃいました。医療の面では、日本と環境の違いがあつたり医療機器が揃つていない中でも、患者さんのために治療やリハビリをしたり、現地の研修生に技術を教えたり全力で仕事をしていました。環境の面では、世界が抱えるゴミの問題である、ゴミの再利用の仕事をしている様子を見ることができました。ゴミを品質の良い肥料にするためにはゴミの分別することが大切ですが、ベトナムでは分別がまだしつかりできていないため、隊員がゴミの分別の方法を小学校で教育する活動をしていました。最初は言葉や文化の違いなど大きな壁にぶつかつてうまくいかなかったようですが、少しずつ現地の方々と同じ目線で活動できるようになったと隊員の方が話していらつしゃいました。僕も子ども達にうまく伝える方法を考えましたが、すごく時間がかかる難しいことだと感じました。隊員の方の仕事を見て、僕も国際緊急援助隊員になつて国際協力をして行きたいと思いました。

現地の中学生との交流では、日本とベトナムの文化をお互いに発表し合いました。ベトナムの中学生は日本語を勉強していてすごく話しやすく色々なことを話しました。僕は、一緒に行った中学生と二人で剣道を披露しました。すごく興味を持って見てくれたのでとても嬉しかったです。

お世話になったホストファミリーと一緒に過ごして、ベトナムの文化を体感することができました。料理は辛いものが主でしたが、ベトナム独特の食べ方でおいしくいただくことができました。

この研修をとおして、日本では体験できない多くのことを学ぶことができました。この経験を無駄にしないように、これからの人生の中で困難なことがあつても乗り越えて行きたいです。